

令和3年有田市議会9月定例会

議事日程（第1号）

令和3年9月2日 午前10時開議

- 日程 1 会議録署名議員の指名
- 日程 2 会期の決定
- 日程 3 仮議長の選任を議長に委任する件
- 日程 4 常任委員会委員の選任について
- 日程 5 議案第35号 有田市立小学校、中学校設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 日程 6 議案第36号 令和3年度有田市一般会計補正予算（第4号）
- 日程 7 議案第37号 令和3年度有田市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 日程 8 議案第38号 財産の無償貸付について
- 日程 9 議案第39号 教育長の任命について
- 日程 10 議案第40号 公平委員会の委員の選任について
- 日程 11 議案第41号 固定資産評価審査委員会の委員の選任について
- 日程 12 議案第42号 初島財産区管理委員の選任について
- 日程 13 決算第1号 令和2年度有田市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
- 日程 14 決算第2号 令和2年度有田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
- 日程 15 決算第3号 令和2年度有田市初島財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
- 日程 16 決算第4号 令和2年度有田市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
- 日程 17 決算第5号 令和2年度有田市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
- 日程 18 決算第6号 令和2年度有田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
- 日程 19 決算第7号 令和2年度有田市上水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定を求めることについて
- 日程 20 決算第8号 令和2年度有田市立病院事業会計決算の認定を求めることについて
- 日程 21 報第3号 令和2年度決算に基づく有田市健全化判断比率について
- 日程 22 報第4号 令和2年度決算に基づく有田市資金不足比率について
- 日程 23 請願第1号 県及び県立医科大学に対し地域医療（産婦人科）の充実を求める意見書の提出を求める請願書

会議に付した事件

- 日程 1 会議録署名議員の指名

- 日程 2 会期の決定
- 日程追加 議長辞職の件
- 日程追加 議長選挙
- 日程追加 副議長辞職の件
- 日程追加 副議長選挙

出席議員 15名

1番	中西登志明	2番	上野山善久
3番	成川満	4番	小西敬民
5番	上山寿示	6番	池田敦城
7番	岡田行弘	8番	児嶋清秋
9番	中谷桂三	10番	堀川明
11番	生駒三雄	12番	宇野博治
13番	福永広次	14番	西口正助
15番	浜口元司		

欠席議員 0名

議事説明員

市長	望月良男	副市長	田代利彦
教育長	前田悦雄	経営管理部長	嶋田博之
経営管理部理事	大松満至	経営管理部参事	喜多俊充
市民福祉部長	宮崎三穂子	経済建設部長	河野孝司
経済建設部理事	鈴木順一	水道事務所長	北野宏幸
教育次長	谷輪吉伸	教育委員会参事	伊藤正人
消防長	嶋田富司	病院事務長	神保佳紀

議会事務局職員

局長	田中聡	次長	福永康一
書記	大谷真也		

午前10時00分 開会

○議長（生駒三雄君） 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員数は15人であり、定足数に達しております。

これより、本日をもって招集されました令和3年有田市議会9月定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、事務局長に報告させます。

○議会事務局長（田中 聡君） 報告いたします。

9月2日付、有市総E第1035号をもって、市長から議長に宛て、議案第35号、有田市立小学校、中学校設置及び管理条例の一部を改正する条例から、報第4号、令和2年度決算に基づく有田市資金不足比率についての議案8件、決算8件、報告2件の送付を受けました。お手元へ配付のとおりであります。

次に、6月21日付をもって、沖縄県那覇市おもろまち4丁目17番11号、「新しい提案」実行委員会責任者安里長従氏外1団体より、辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情が提出されました。写しにつきましては配付棚に配付させていただいております。

次に、8月6日付をもって、有田市港町280番地263、有田市連合自治会長中本満氏外有田市内7地区連合自治会長より、県及び県立医科大学に対し地域医療（産婦人科）の充実を求める意見書の提出を求める請願書が提出されました。お手元へ配付のとおりであります。

以上でございます。

○議長（生駒三雄君） 報告は終わりました。

これより日程に入ります。

日程1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員の指名は、会議規則第88条の規定により、7番岡田行弘君、8番児嶋清秋君のお二人を指名いたします。

次に、日程2、会期の決定を議題といたします。

今期定例会の会期について、議会運営委員会委員長より報告を願うことにいたします。

議会運営委員会委員長中谷桂三君。

○議会運営委員会委員長（中谷桂三君） 皆様、おはようございます。

令和3年有田市議会9月定例会に先立ちまして、去る8月27日に議会運営委員会を開催いたしましたので、その結果について御報告いたします。

会期につきましては、本日より9月28日までの27日間とすることに決定いたしました。

会期中の会議予定につきましては、お手元へ配付の会議予定表のとおりであります。皆様方の御協力をお願いいたします。

以上で、議会運営委員会からの報告を終わります。

○議長（生駒三雄君） 委員長の報告は終わりました。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、議会運営委員会委員長の報告のとおり、本日から9月28日までの

27日間といたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生駒三雄君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日から9月28日までの27日間と決定しました。

この際、貴重な時間をお借りいたしまして、高いところからではございますが、私、一身上の都合により議長の職を辞したいと思います。

鑑みますれば、一昨年の9月議会において、皆様方の御推挙を賜り議長の重責に就かせていただきました。

約2年間、公共団体の議決機関の主宰者として、その責務を果たすことができましたことは、副議長はじめ議員各位並びに市当局の皆様方の御支援、御協力のたまものであります。深く感謝を申し上げる次第でございます。

今後は、一議員として私に課せられた職務を全うし、市政の発展のため、全力を尽くしてまいり所存でございます。今後とも相変わらぬ御指導をよろしくお願いを申し上げます。どうも皆さん、ありがとうございました。（拍手）

ここで副議長と交代するため、暫時休憩いたします。

午前10時 6分 休憩

午前10時 7分 再開

○副議長（池田敦城君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま、議長の生駒三雄君から、議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。

この際、議長の辞職の件を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（池田敦城君） 御異議なしと認めます。よって、議長の辞職の件を日程に追加し、議題といたします。

本件につきまして、議長の生駒三雄君には地方自治法第117条の規定により、本件の審査終了まで退席を求めます。

〔生駒三雄君退席〕

○副議長（池田敦城君） まず、辞職願を事務局長に朗読させます。

○議会事務局長（田中 聡君） 朗読いたします。

辞職願

有田市議会副議長 池田敦城殿

今般、一身上の都合により議長を辞職いたしたいので、許可されるようお願い出ます。

令和3年9月2日

有田市議会議長 生駒三雄

以上でございます。

○副議長（池田敦城君） 朗読は終わりました。

お諮りいたします。

生駒三雄君の議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（池田敦城君） 御異議なしと認めます。よって、生駒三雄君の議長の辞職を許可することに決しました。

生駒三雄君の着席を許します。

〔生駒三雄君着席〕

○副議長（池田敦城君） ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。

この際、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（池田敦城君） 御異議なしと認めます。よって、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行うことに決しました。

お諮りいたします。

ただいま行うことに決しました選挙の方法については、先例により、投票にいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（池田敦城君） 御異議なしと認めます。よって、議長の選挙は投票により行うことに決しました。

この際、暫時休憩いたします。

午前 10時 10分 休憩

午後 1時 00分 再開

○副議長（池田敦城君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

議長選挙を継続いたします。

これより議長の選挙を投票により行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○副議長（池田敦城君） ただいまの出席議員数は15人であります。

投票用紙を配付いたします。

〔投票用紙配付〕

○副議長（池田敦城君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。――配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○副議長（池田敦城君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を正確に記載の上、議席順に投票願います。

〔投票〕

- 副議長（池田敦城君） 投票漏れはありませんか。――投票漏れなしと認めます。
投票を終了いたします。
議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

- 副議長（池田敦城君） これより開票を行います。
会議規則第31条第2項の規定により、立会人に9番中谷桂三君、10番堀川明君のお2人を指名いたします。
両君の立会いをお願いいたします。

〔開票〕

- 副議長（池田敦城君） 選挙結果を報告いたします。
投票総数15票。これは、先ほどの出席議員数に符合いたしております。
そのうち、有効投票15票
無効投票0票
有効投票中、中谷桂三君15票
以上のおりであります。
この選挙の法定得票数は4票であります。よって、中谷桂三君が議長に当選されました。
ただいま議長に当選されました中谷桂三君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。
当選の承諾並びに御挨拶をお願いいたします。9番。

- 議長（中谷桂三君） 貴重な時間をいただきまして、ありがとうございます。
ただいま議会のほうで推進しています議会改革をさらに推進させて、当局の望月市長はじめ執行部の皆さんとともに、また、15名の議員の皆様とさらなる推進を図るよう努めてまいりますので、今後とも、よろしく願い申し上げます。誠にありがとうございました。
（拍手）

- 副議長（池田敦城君） 議長の挨拶は終わりました。
この際、貴重な時間をお借りいたしまして、高いところから失礼ではございますが、私、一身上の都合により副議長の職を辞したいと思っております。
一昨年の9月議会において、皆様方の御推挙を賜り、副議長の重責に就かせていただきました。この間、何分にも行き届かぬ点が多々あったにもかかわらず、議長はじめ先輩、同僚議員の温かい御指導を得まして、この重責を大過なく果たすことができました。ここに、皆様方の御厚情に対し、厚く御礼を申し上げる次第でございます。
今後は、一議員として私に課せられた職務を全うし、市政発展のため、全力を尽くしてまいりたいと存じます。今後とも相変わらぬ御指導をよろしくお願い申し上げます。誠にありがとうございました。
それでは、中谷議長、議長席にお着きください。

〔池田副議長退席、議長着席〕

- 議長（中谷桂三君） ただいま副議長の池田敦城君から、副議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。

この際、副議長の辞職の件を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中谷桂三君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の辞職の件を日程に追加し、議題といたします。

本件につきまして、副議長の池田敦城君には地方自治法第117条の規定により、本件の審査終了まで退席を求めます。

〔池田敦城君退席〕

○議長（中谷桂三君） まず、辞職願を事務局長に朗読させます。

○議会事務局長（田中 聡君） 朗読いたします。

辞職願

有田市議会議長 中谷桂三殿

今般、一身上の都合により副議長を辞職いたしたいので、許可されるようお願い出ます。

令和3年9月2日

有田市議会副議長 池田敦城

以上でございます。

○議長（中谷桂三君） 朗読は終わりました。

お諮りいたします。

池田敦城君の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中谷桂三君） 御異議なしと認めます。よって、池田敦城君の副議長の辞職を許可することに決しました。

池田敦城君の着席を許します。

〔池田敦城君着席〕

○議長（中谷桂三君） ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。

この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中谷桂三君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行うことに決しました。

お諮りいたします。

ただいま行うことに決しました選挙の方法については、先例により、投票にいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中谷桂三君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の選挙は投票により行うことに決しました。

この際、暫時休憩いたします。

午後 1 時 1 2 分 休憩

午後 1 時 4 5 分 再開

○議長（中谷桂三君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

副議長選挙を継続いたします。

これより副議長の選挙を投票により行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○議長（中谷桂三君） ただいまの出席議員数は15人であります。

投票用紙を配付いたします。

〔投票用紙配付〕

○議長（中谷桂三君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○議長（中谷桂三君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を正確に記載の上、議席順に投票願います。

〔投票〕

○議長（中谷桂三君） 投票漏れはありませんか。——投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（中谷桂三君） これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に11番生駒三雄君、12番宇野博治君のお2人を指名いたします。

両君の立会いをお願いいたします。

〔開票〕

○議長（中谷桂三君） 選挙結果を報告いたします。

投票総数15票。これは、先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち、有効投票15票

無効投票0票

有効投票中、岡田行弘君15票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は4票であります。よって、岡田行弘君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました岡田行弘君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。

当選の承諾並びに御挨拶をお願いいたします。はい、どうぞ。

○副議長（岡田行弘君） お許しをいただきまして、一言御挨拶を述べさせていただきます。

ただいま、歴史ある有田市議会第58代副議長の御選任を賜り、心から御礼申し上げます。

副議長の重責をひしひしと感じるところではございますが、中谷議長を補佐申し上げ、皆様のお力添えをいただきながら円滑な議会運営、また、議会の活性化に向けて取り組む決意をしております。

どうか、先輩、また、同僚議員の皆様各位におかれましては、なお一層の御指導御鞭撻を賜り、甚だ簡単ではございますが、副議長就任の挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。（拍手）

○議長（中谷桂三君） 副議長の挨拶は終わりました。

この際お諮りいたします。

本日の会議はこの程度にとどめ、延会したいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中谷桂三君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

次会は、明3日午前10時から会議を開き、議会構成及び議案説明を行います。

本日はこれにて延会いたします。

午後1時55分 延会